地域で支える子供食堂

広がりを見せているのが、子供食堂です。 ここでは、 近年、子供の食事支援や居場所作りの取組として大きな 区内にある子供食堂の活動を紹介します。

どんなところ?

ています。 団体によって、 きるところもあり、それぞれの運営 く、その親や地域の人たちが利用で とされていますが、子供だけではな 無料で、子供に食事を提供する場」 子供食堂は、「安価な料金または 多様な形で展開され

独自の取組も行っています。 ではなく、 などをもとに食事の提供をするだけ おり、善意で提供された寄付や食材 多くはボランティアで運営されて 遊びや学習支援といった

をつなぐ交流拠点としての役割も期 子供と大人たち、そして地域の人々 過ごせる居場所であることに加え、 子供の孤食や欠食の問題解決、 勉強や遊びなど子供が安心して ま

区内にもある子供食堂

よって運営されています。 こども食堂みらい」は、 トワーク (通称たいとこネット)に 人台東区の子育てを支え合うネッ 今回取材させていただいた「下町 NPO法

供たちが利用していました。 小学生から高校生まで55名ほどの子 学習支援を行っており、取材日にも 谷)で月3回の子供食堂と週3回の

ζ 食卓を囲む子供たちの姿-ぶ小学生たち。学習指導を受けて熱 心に勉強する中・高校生たち。

付の申し出があるとのこと。 の個人・商店・企業の方などから寄 ランスのとれた料理の食材は、 また、 区内

現在、区内の2か所(清川と松が

ボランティアの方たちと元気に遊 おしゃべりしながら楽しそうに そし

毎回提供される温かくて、 栄養バ

> 「子供は地域で育てる」 ということの大切さ

石田真理子さんインタビュ たいとこネット・

きっかけは? 子供食堂を始められた

どうなるのだろう…。そこでまず、 学習支援をはじめました。 がなくて塾に通えない子供たちは るのだと思いました。でも、お金 えてあげれば理解できるようにな 以前、 勉強が苦手な子供も個別に教い前、学習塾で教えているとき

食堂へと発展させていったので る子供がいることに気づき、子供 かったり、食事の栄養が偏ってい その中に、ご飯を食べていな

こと、大切にしていることは?子供食堂をやっていて感じる 子供はいつも大人に話を聞いて

を感じます。ですから、なるべく時

もらいたがっているのだということ

間を作って、一人ひとりの話を聞いて あげるように心がけています。

こそできることは何でしょうか? 子供のために、地域住民だから

供は地域で育てる」ということが 育てるには村一つが必要」という 大切だと思っています。 ことわざがあるそうですが、「子 アフリカには、「一人の子供を

とって、 でも学校でもない第三の居場所と ています。そのため、 きないことだと思っています。 もない大人との付き合いや、 なってしまいがちです。 を抱え込みすぎて親子関係が悪く しての役割は、地域住民にしかで 今の日本社会はとても便利にな 人とのつながりが希薄になっ 親でもなく学校の先生で 親が子育て 子供に

力してくださる方たちもいるそうで お問合せ 子育て・若者支援課

色や課題がある」という関係者の声 す。「子供食堂には、地域ごとの特 で運営されている子供食堂がありま 他にもいろいろな形態

がありますが、 そういった地域の事

> があるのだと感じました。 ろに、子供食堂の意義とすばらしさ 方たちが大切に運営されているとこ 情に寄り添った子供食堂を、 地域の

や大学から社会貢献や学習目的で協 の方たちだけでなく、区外の企業 と遊ぶボランティアの中には、区内 食事の後片付けをしたり、子供たち

ては、区公式ホームページをご覧くださ 子供食堂を行っている団体の活動につい 区からの補助金を受けて、学習支援と

03 (5246) 1237

時:9月28日(土) 10時~12時20分 受付開始 9 時 30 分 ☆場 所:生涯学習センター4階

☆日

男女平等推進フォ

「ここには集う喜びがあります」 「とにかく楽しい! だから大変 でも続けられるんです」



下町こども食堂みらいのスタッフのみなさん

すべての子供が幸せな子供時代をおくれるよう な育ちの場を守るために、子供と子供に関わる すべての人たちのために活動しようと設立。 男女平等推進プラザの登録団体

いきたいとお考えですか?とれからどんなことをやって

できることはありますか?子供食堂の支援として、私たちに

思っています。 理を作れるようになってほしいとランスを考えた食生活や自分で料 好き嫌いもありますが、栄養のバ よって作られています。 いきたいですね。体は食べ物に 子供たちに食の重要性を伝えて 食べ物の

なでご飯を作ったりしています。 行き、野菜の収穫をしたり、自分 りにチャレンジしました。こうし また、今年の1月にはお味噌づく たちで収穫した野菜を使ってみん た体験活動をもっと増やしていき たいと思います。 年に2回、つくば市の方の畑に

映画

こども食堂にて

監督・脚本

佐野翔音

現代の子供たちを取り巻く問題と、子供を救い守

ろうとする大人たちの活動を伝えます。

ることは人それぞれだと思います だければ幸いです。 私たちの活動を応援していた

寄付やボランティアなど、でき



いろいろな野菜をたくさん使 い、彩りや食感などにも気を 配ったメニュー。デザートが



NPO 法人 台東区の子育てを支え合う ネットワーク (通称たいとこネット

URL https://taitokonet.jimdo.com/

3